

DEFESAシリーズでは、 LAN上に仮想ネットワークを形成する技術(特開2009-253455) は利用していません。

(特開2009-253455の特許技術には一切抵触いたしていません。)

以下、特開2009-253455についての詳細と弊社見解

【課題】 ネットワークに送出するパケットを加工することなく、LANスイッチなどのハードウェアを用いずにVLANを設定することが可能なネットワーク上のコンピュータへの接続権限を制御する接続制御プログラムを提供する。

【解決手段】 本発明にかかる接続制御プログラムは、LANに接続された端末に備えられてLAN上の他のコンピュータへの接続権限を端末において制御する。端末にはユーザが接続できるコンピュータの接続先リストが記憶されていて、LANに接続された他のコンピュータに接続しようとする、端末の接続制御プログラムが接続しようとする他のコンピュータへの接続権限を判断し、接続権限を有する場合に接続先への命令が発信されるよう制御することによって、LAN上に仮想ネットワークを形成することができる。

【発明の効果】 【0034】

本発明によって、LANスイッチなどのハードウェアを用いずに、端末に備えられたソフトウェアのみで、発信する命令のパケットを加工することなく、容易にVLANを設定することが可能になる。

【発明の詳細な説明】 【0009】

第1の発明では、コンピュータにユーザが接続権限を有するネットワーク上の他のコンピュータのリストを記憶させ、他のコンピュータへの命令を送信する際に接続権限を確認するよう構成することによって、発信する命令のパケットを加工することなく、端末に備えられるソフトウェアのみによって、VLANを設定することが可能となっている。

【発明の詳細な説明】 【0011】

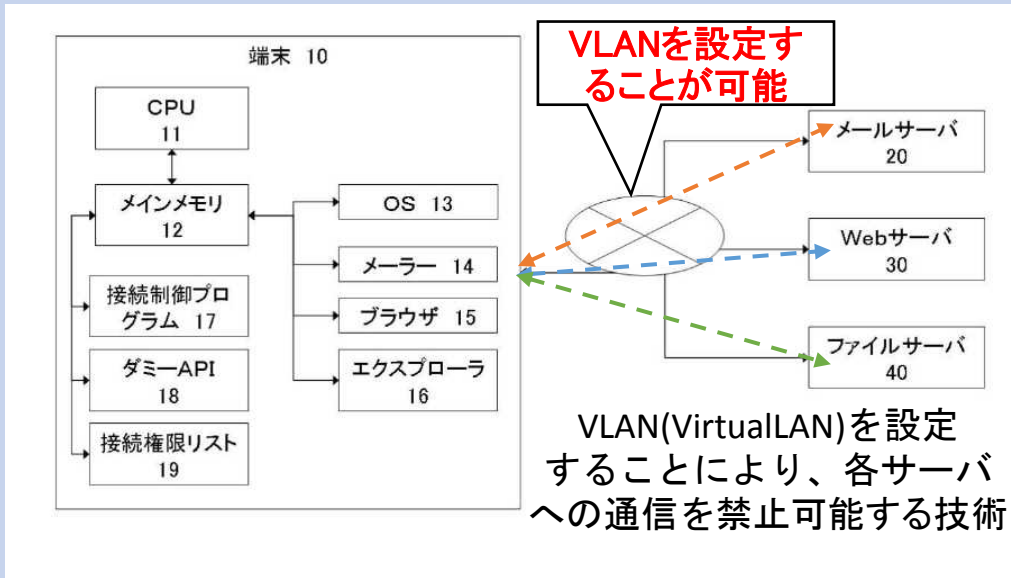
第2の発明では、サーバにユーザが接続権限を有するネットワーク上の他のコンピュータのリストを記憶させ、ユーザがログインした際にサーバから該リストを取得するよう構成することによって、発信する命令のパケットを加工することなく、端末に備えられるソフトウェアのみによって、VLANを設定することが可能となっている。

【弊社の見解】DEFESAシリーズ(日本ナレッジ株式会社製品)

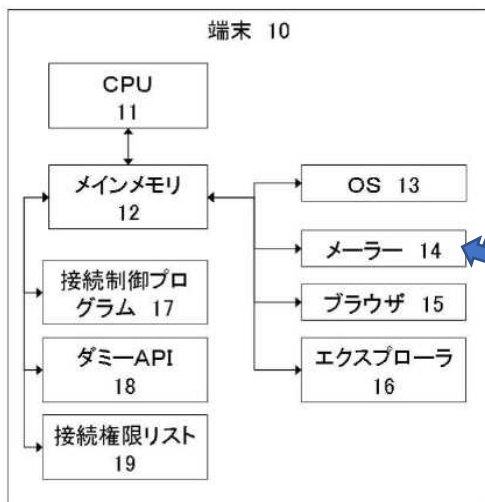
DEFESA シリーズでは、LAN上に仮想ネットワークを形成すること(VLANを設定すること)の技術を機能として保有していません。

従って、特開2009-253455(アイベクス株式会社)で【課題】【解決手段】【発明の効果】【発明の詳細な説明】で主張している、LAN上に仮想ネットワークを形成すること(VLANを設定すること)について抵触する内容を一切含みません。

特開2009-253455(アイベクス株式会社)の特許技術



DEFESAシリーズ(日本ナレッジ株式会社)の制御技術



メールの送受信を止める機能はありません。

Webサーバは、VLAN(通信)ではなくコンテンツ(index.html等)単位の制御です。

ファイルサーバは、VLAN(通信)ではなくコンテンツ(ファイル名等)単位の制御です。

LAN上に仮想ネットワークを形成する機能は無く、各サーバのコンテンツを利用して制御を行う。